

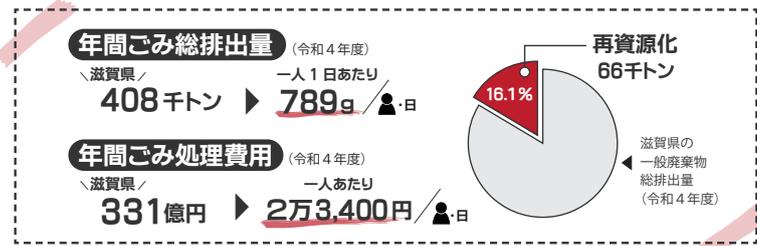
## 「ごみ」ではなく「資源」として循環する社会へ捨ててしまう前に…本当にそれは「ごみ」?

私たちの生活に密接なごみの問題は実はCO<sub>2</sub>ネットゼロにも深く関係があります。たとえば、身の回りに溢れるプラスチックは自然に還らない素材のため、廃棄された後は多くが焼却によって処理されています。ごみの運搬時や焼却時に多くのCO<sub>2</sub>を排出しているだけでなく、最終処分場はあと20年ほどでいっぱいになることが試算されており、いち早く大量生産、大量消費、大量廃棄の一方通行型の経済活動から持続可能なかたちで資源を利用する「循環経済」への移行が求められています。私たち一人ひとりが簡単にできることもあります。今日からできそうな取組を見つけてみましょう。

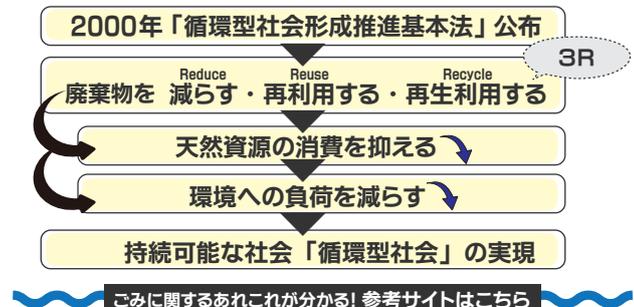
### 滋賀県におけるごみ排出量の現状とこれから目指す社会

#### 県内のごみ排出量と再資源化量

2022年(令和4年)度における滋賀県内の一般廃棄物の総排出量は約408千トンで、県民一人あたりが1日に出すごみの排出量は789gでした。このうち、最終的に資源化されたのは約66千トンであり、総排出量の16.1%にあたります。



#### 「循環型社会」の実現に向けて



ごみに関するあれこれが分かる! 参考サイトはこちら



ごみゼロチャレンジしが  
<https://www.pref.shiga.lg.jp/gomizero/>



ecojin 特集  
「プラスチックとどうつきあう?」  
<https://www.env.go.jp/guide/info/ecojin/feature1/20220406.html>

### ごみを減らす5つの行動：3Rに加えた「5R」って知ってる?

ごみを減らすために「モノを長く使おう」と考えたとき、「リサイクル」という言葉を思い浮かべるかもしれませんが。しかし、リサイクルは一度原料に戻してモノのカたちを変えるため、そこにはエネルギーを要します。発生するエネルギーを最小限に抑えつつ、モノを“そもそも発生させないこと - Refuse・Reduce”・手元にあるモノをそのままのカたちで“できるだけ長く使うこと - Reuse・Repair”が特に大切です。

- 優先度 高
- 1 Refuse** - 断る・必要な分だけ買う(もらう)
  - 2 Reduce** - ごみを出さない・減らす・小さくする
  - 3 Reuse** - すでにあるものをそのまま使う
  - 4 Repair** - 修理する
  - 5 Recycle** - カたちを変えて再資源化する
- 低

**アップサイクル**

本来捨てられるはずの製品を原料や材料に戻すのではなく、元の製品の素材に新たな価値を与えて再生すること。新しいサイクルのかたち。

環境省「令和3年版環境・循環型社会・生物多様性白書」より

捨てられるはずだった不要品をアップデート!

### 循環型社会の実現をあと押しする経済システム

**サーキュラーエコノミー**

日本語で「循環経済」と呼ばれる経済システムを指す。従来の3Rの取組に加え、資源投入量・消費量を抑えつつ、ストックを有効活用しながら、サービス化等を通じて付加価値を生み出す経済活動のこと。

環境省「令和3年版環境・循環型社会・生物多様性白書」より



サーキュラーエコノミーの3原則 (エレン・マッカーサー財団提唱)

- 廃棄物と汚染を生み出さない設計
- 製品や資源を使い続ける
- 自然のシステムを再生する

設計段階から廃棄物を出さないように製品・サービスをデザインするもの。3Rの取組は、サーキュラーエコノミーを構築する基本的な考え方。

# - 循環型社会の実現に向けて - わたしたちが今日からできること

生ごみが堆肥に生まれ変わる！家庭で小さな循環を。



## 生ごみ

80～90%は水分。  
焼却の際に燃えにくく、CO<sub>2</sub>の発生も伴うことから環境負荷が大きいとされています。廃棄の際はなるべく水気を取りましょう。

家庭の可燃ごみの約4割が生ごみ!!

## コンポスト

生ごみや落ち葉などの有機物を微生物のはたらきで分解・発酵させて作った堆肥やその容器のこと。化学肥料を使用しない堆肥を家庭菜園等に活用できるほか、生ごみの廃棄にかかる手間や処理にかかる費用を削減でき、環境負荷の低減につながる。LFCコンポストHPより

## コンポストで何ができる？

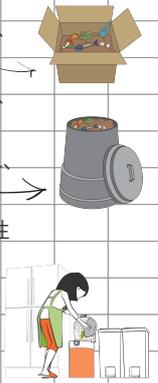
- 個人**
  - ・生ごみを捨てる手間がなくなる
  - ・ごみが減る
  - ・栄養豊富な堆肥をつくることができる
  - ・生ごみの臭いがなくなる
- 社会**
  - ・ごみの焼却が減り CO<sub>2</sub>の排出を削減できる
  - ・堆肥を農家などに還元することで地域内循環ができる

2～3ヶ月間  
生ごみを入れて混ぜるだけ。  
その後1ヶ月ほどの  
熟成期間を経て完成!



## 主なコンポストの種類

- ✓ **段ボール型** 段ボールの中に基材と生ごみを入れ、微生物の力で分解させる
- ✓ **バケツ型** 専用バッグの中に基材と生ごみを入れ、微生物の力で分解させる
- ✓ **設置型** プラスチックの容器に落ち葉などを入れ、生ごみと混ぜて分解させる
- ✓ **密閉式** 容器を密閉し、酸素を必要としない嫌気性の微生物を利用して分解させる
- ✓ **パイオ式電動生ごみ処理機**



ほかにも様々な方法があります！  
予算や設置環境にあわせて  
選んでください

年間CO<sub>2</sub>削減量 **18** kg/世帯  
生ごみを可燃ごみとして処理せずに  
コンポスト等で堆肥化した場合  
環境省「ゼロカーボンアクション30」より

その捨て方、ホントに合ってる？

“混ぜればごみ、分ければ資源”。「ごみ」と思っているものは、他の方法で活用できる「資源」になり得るかもしれません。住まいの地域によってごみの区分や捨て方が異なります。ルールに従って、正しい分別を心がけましょう。

## 主な分別方法

\*自治体によって分別区分や名称が異なります。各自で確認してください。

### 可燃

生ごみ 紙類 革製品 など



#### 《生ごみ》

■なるべく水気を切る

年間CO<sub>2</sub>削減量 **1** kg/人

年間300枚使用していたレジ袋を  
ポリエステル製の  
マイバッグ(3枚)に代替した場合

### 不燃

金属製品 ガラス製品 など



### 資源

びん 缶 ペットボトル 古紙 衣類  
容器包装プラスチック 製品プラスチック など

#### 《容器包装プラスチック》

■ペットボトルはラベルとキャップをとる

家庭から出る容器包装プラスチックを  
全て分別してリサイクルした場合

年間CO<sub>2</sub>削減量 **4** kg/人

#### 《古紙》

■新聞・雑誌・段ボール・チラシ類は種類別にひとまとめにすると可燃ごみでなくリサイクルできる



#### 《衣類》

■自治体が資源として回収しているほか、様々な企業や団体が回収拠点を設けていたり、フリーマーケットに出品する方法もある

年間CO<sub>2</sub>削減量 **40** kg/人

1年間に購入する服の10%(1.8枚)を  
フリマで購入した場合



### その他

粗大ごみ 家電製品 など

日本で1年間に  
使用済となる小型家電  
65万トン

#### 《小型家電製品のリサイクル》

■携帯電話・PC・電子レンジ等ほとんどの小型家電には、鉄・アルミ・レアメタルなどの有用な金属が含まれています。不用になった小型家電は適切な処理のもと、リサイクル(再資源化)が必要です。

うち有用な金属  
28万トン(約844億円)



環境省HP「Ecojin」「ゼロカーボンアクション30」「令和5年版 環境・循環型社会・生物多様性白書」LFCコンポストHP、循環生活研究所HP「たのしい循環生活」、一社)小型家電リサイクル協会HPより

おうちでやってみよう！

## ネットゼロアクション

- 👍 製品を購入する前に本当に必要か考えてみよう
- 👍 詰め替えができる製品や簡易包装の製品を選んでみよう
- 👍 リサイクルに出したり 捨てたりする前に  
手入れや修理をして長く使えないか考えてみよう
- 👍 家庭で出た生ごみのコンポスト化に挑戦してみよう
- 👍 自治体のルールに従ってごみの分別をしよう

## お知らせ

### ネットゼロ通信 読者キャンペーン

アンケートにご回答いただいた方から抽選で、2名様に「LFCコンポストセット」が当たります。ぜひ応募ください！

#### LFCコンポストセット

【応募締切】▶2025年4月15日まで

- 当選発表は、グッズの発送に代えさせていただきます。
- 画像はイメージです。
- 過去にご応募いただいた方も応募が可能です。



1分程度で終わります! 申込はこちら▶

< <https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/surveys/0062039366146803013> >



賛同はこちらから▶



滋賀県では、「2050年までにCO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロ(=CO<sub>2</sub>ネットゼロ)にすること」を目指しています。琵琶湖をはじめとする豊かな自然を守り、次世代に引き継ぐため、一緒に「しがCO<sub>2</sub>ネットゼロムーブメント」の取組を進めていきましょう！  
活動に賛同いただける方は、左記QRコードから「CO<sub>2</sub>ネットゼロ」に向けて行動することの宣言をお願いします。

発行 滋賀県 総合企画部 CO<sub>2</sub>ネットゼロ推進課  
〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号  
TEL: 077-528-3494 FAX: 077-528-4808  
E-mail: cg00@pref.shiga.lg.jp  
編集 滋賀県地球温暖化防止活動推進センター